

令和6年度自然災害研究協議会西部地区部会 研究発表会

主催：自然災害研究協議会西部地区部会

共催：九州大学西部地区自然災害資料センター，九州大学アジア・オセアニア研究教育機構

日時：2025年2月28日（金）9:25～16:10（受付9:00～）

会場：九州大学西新プラザ

講演時間：20分（講演15分，質疑5分）

開会の辞（9:25～9:30）

山城 賢（自然災害研究協議会西部地区部会 部会長）

研究発表（9:30～16:10）

1. 開口部を有する一級水系白川の馬場楠堰が水位および流速場に与える影響／○大本 照憲，宇根 拓孝
2. 綾北川流域および本庄川流域の濁水特性に関わる検討／
○村上啓介，河野 公紀，真木 大介，伊藤 健一，川野 宣彦
3. 令和2年7月豪雨時の人吉市街地における自動車走行及び住宅の危険度判定／
○田井 明，橋本 彰博，齋田 倫範，押川 英夫
4. 近年の豪雨発生に及ぼす気候変動と地形の影響／○橋本 彰博，田井 明，小松 利光

休憩10分（10:50～11:00）

5. 【特別講演】防災（治水）と環境・利水の融合／○小松 利光

昼食60分（12:00～13:00）

6. 樹木形状と斜面の土層移動—岩国市の丘陵地の例／○黒木 貴一，太田 岳洋，宮本 新平，山本 道輔
7. 北九州市門司区の自然斜面における土壌浸透モニタリング／
○山本 健太郎，横矢 直道，岡本 憲治，林 泰弘，東風 平宏，甲木 善徳，山下 武志，徳田 充樹，佐藤 秀文
8. 熊本地震震災ミュージアムKIOKUへのアクセス道路法面におけるAMS¹⁴C年代測定／
○奥野 充，鳥井 真之，川口 允孝，高橋 直也，石澤 堯史，市川 八州夫，吉見 瑤子，原 勇貴，遠田 晋次
9. 橋脚周辺の局所洗掘対策としてのベーン工の流れ制御効果に関する実験的研究／
○石井 悠大，張 浩，大本 照憲，三宅 利

休憩10分（14:20～14:30）

10. 方財海岸から長浜海岸にかけての海浜地形変化に関する検討／○勝木 熙，村上 啓介
 11. 風車ウエイクによる微気象制御の数値的検討／内田 孝紀，○渡邊 康一
 12. LoRaWAN距離センサーを用いた中小河川の網羅的な水位観測／○佐藤 辰郎
 13. 森林伐採・山林火災周期と山地災害発生周期の関連から考える森林の災害抑止効果／
○久保田 哲也
 14. 災害伝承碑の登録・利活用に関する調査／○高橋 和雄
-

閉会（16:10頃）

会場案内

九州大学西新プラザ

〒814-0002 福岡市早良区西新2-16-23



アクセス

福岡空港から地下鉄「姪浜」行き乗車約20分

博多駅から地下鉄「姪浜」行き乗車約15分

→いずれも「西新」駅下車，⑦番出口より徒歩約10分

九州大学西新プラザHP

<http://nishijinplaza.kyushu-u.ac.jp/>